

令和7年度 第3回学校評議員会（学校関係者評価）実施報告

1. 開催概要

日時：令和8年2月20日（金） 16:00 ～ 17:00

場所：本校 会議室

出席者：本校管理者、各部主任、学校評議員

議題：

1. 令和7年度 学校経営報告
2. 学校評価アンケート結果（教職員自己評価、生徒・保護者評価）の報告
3. 学校評価に関する意見交換および助言

2. 学校関係者評価における主な意見・助言

本年度の学校評価のアンケート結果および学校経営報告を踏まえ、学校評議員より以下の通り評価・助言をいただいた。

1. 生徒の現状と育成課題について

- 主体性と自己肯定感の向上
 - 生徒全体に「待ちの姿勢」が見られ、精神的な幼さが残ったまま進学準備に向かっている傾向がある。
 - 他者任せにせず、学びに対して主体性を持って取り組む生徒の育成が求められる。
 - 自己肯定感を育むための組織的な取り組みが必要である。
- 学校行事の充実
 - 体育祭や季節のイベント（ハロウィン等）など、生徒が熱中できる行事をさらに充実させ、学校生活に活気をもたせてはどうか。

2. 教職員への支援と管理職の役割について

- 教職員の健康と意欲の維持
 - 学校の改革により生徒に変化は見られるが、先生方の負担も大きい。教職員が健康を損なわないよう、十分な配慮が必要である。
- 管理者によるマネジメントの徹底
 - 管理職は職員一人ひとりへの細やかな目配りを行い、組織として教職員をフォローする体制を強化してほしい。
 - 困難な状況にあっても、教職員が「くじけずに」教育活動に専念できる環境づくりを求める。